

一 般 質 問 通 告 書

令和6年 北秋田市議会 9月定例会

順位	1-2	質問者	13	板垣 淳	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 森吉コミュニティセンター建て替えについて ①老朽化とバリア除去のために早期の建て替えが必要ではないか。 6月議会で、老朽化に加え、バリアフリーになっていない構造のため、建て替えする必要があるのではないかと質問した。その答弁を受けて、地元住民からは早期の建て替えを望む声が、より強くなっている。この声に応えるべきでないか。 2. 道の駅たかのすのリニューアル計画について ①再検討の内容で市民が納得するか疑問。さらなる検討、見直しが必要でないか。 国道7号線の交通量激減と、年間100万人が利用する道の駅ふたついが近くにあることから、多額の費用をかけてリニューアルすることが妥当かそもそも疑問。それに加えて、市が再検討した結果、費用が増える構想であり、費用対効果も含めてこの計画がいいとは思えない。再度検討し直す必要があるのではないか。 3. 森吉山荘の再稼働について ①充実した施設に。 再稼働することは住民や市議会の意向に添ったものなので歓迎する。しかし、簡易型宿泊施設では住民や利用者のニーズと大きく異なる。最低限、風呂と食事提供は行う施設にするべき。 4. マイナンバーについて ①マイナンバーカードの取得が任意である以上、持っていない人も不利益を被らないよう最大限の配慮を。 マイナカードは、プライバシーが漏れるのが心配、誤登録や偽造被害が怖い、デジタルが不得意…などの理由で取得していない市民が2割強いる。その人たちが不利益を被らないよう行政として最大限の配慮を。							

②紙の保険証も残すよう国に働きかけを。

- 1) マイナ保険証のひも付けをした市民は何%と推測しているか。また、市内の医療機関におけるマイナ保険証の使用率は現在何%か。
- 2) カードの取得も保険証のひも付けも任意である以上、保険証の交付が保険者の責務であることに変わりはない。よって、(1) 希望者にはこれまで通り紙の保険証を交付すること、(2) 国に紙の保険証も残すよう要望すること、が保険者としての努めと考えるがいかがか。